

「食」のプロジェクト

「大阪府中央卸売市場提携事業」2017年度の活動報告

所員 村 上 喜 郁
(経営学部准教授)

はじめに 2017年度大阪府中央卸売市場提携事業の概要

北摂総合研究所「食」のプロジェクトにおける大阪府中央卸売市場提携事業は、2012年7月13日に追手門学院と大阪府中央卸売市場（以下、「市場」とも表記）の間で結ばれた覚書をもととして実施されている。市場側の役割は地域貢献に資する人材を育成する事業への協力、追手門学院側の役割は食の安心・安全、食育等に関する研究・広報活動等への協力と定められた。この役割分担を基礎として、追手門学院大学 経営学部 村上喜郁とその担当ゼミを中心に実際の事業に当たっている。

2017年度については、(1) 魚食・野菜食の啓蒙メニュー開発、(2) 地域での食育活動、(3) 学生による研究活動の3点を中心におこなった。また、これら活動について、その実行主体となった経営学部 村上喜郁ゼミが「追手門学院大学 学生表彰 優秀賞」を受賞したこと。ならびに、大阪府主催 食育ヤングリーダー育成支援事業「食育ヤングリーダー・フォーラム」にて、北摂総合研究所「食」のプロジェクトチームが「特別賞」を受賞したことを報告する。

なお、本件、追手門学院と大阪府中央卸売市場との提携事業のより詳細な報告については、参加学生が『追手門学院大学 経営学論集』2017年 第23号に報告書を投稿している。

(1) 魚食・野菜食の啓蒙メニュー開発

2017年度も前年に引き続き、魚食・野菜食の啓蒙メニュー開発として、「追手井プロジェクト」ならびに「具だくさんキーマカレーパスタ プロジェクト」を実施した。

「追手井プロジェクト」は、地方一次産業の活性化や大学の地域貢献、若者の魚・野菜離れなどについて、参加学生がご当地グルメの開発を通じて考える「食育プロジェクト」である。本年度は「大阪の食」をテーマに、ご



学生制作の追手井ポスター



オープンキャンパス当日の様子

※「天下の台所井」で使用させていただいた「大阪産粉もん ソース」の製造元 大黒屋様にご来場いただきました。

当地グルメが持つ要素と郷土料理が持つ要素を合わせた「新しい郷土料理」として、魚と野菜をバランスよく摂取出来るお好み焼きを乗せたオリジナル丼「天下の台所丼」を提案した。

「追手井プロジェクト」参加学生自身が、当学入試課、市場、まいどおおきに食堂と直接交渉をおこない、オープンキャンパス学食体験（2017年7月23日（日）、8月4日（金）、5日（土）：合計269食）、学内食堂での一般販売（2017年11月13日（月）、14日（火）：450円、200食）を実施している。

他方の「具だくさんキーマカレーパスタ プロジェクト」は、野菜の摂取促進を目的とした商品開発ならびに販売のプロジェクトである。具体的には、主に若年層をターゲットとし、1日の理想とされる野菜摂取量（厚生労働省の健康に関する方針「健康日本21」による1日の目安350g）の3分の1以上を1食で摂れる料理を開発し、大学祭模擬店にて販売するというものである。具体的には、人参、玉ねぎ、セロリ、ナス、パプリカ等の野菜約120gが1食で喫食可能なカレーメニューを作成し、追手門学院大学「第51回 将軍山祭」（2017年11月4日（土）～5日（日））にて255食（正価250円、割引価格200円）を販売し、同時に野菜食の啓蒙活動をおこなった。



第51回 将軍山祭当日の模擬店の様子



(2) 地域での食育活動

地域における食育活動として、主に魚や野菜の摂取促進、まな板の使い分けなどの衛生教育を未就学児から小学校低学年程度の児童向けに実施した。具体的には、バランスの良い食生活や1日の野菜摂取目標について学ぶ「食育輪投げ」、魚と野菜等のまな板の使い分けを学ぶ「食育まな板」のイベントをおこなった。加えて、市場との連携活動として「市場の仕組み」について学ぶ講座や価格形成について学ぶ「模擬せり」もおこなっている。

具体的には、イオンモール四條畷（2017年5月20日（土））と京阪デパート「KEIHAN 食育フェスタ」（2017年5月28日（日））にて「楽しく学ぶ食育」ブースを出展、大阪府中央卸売市場「市場開放デー」（2017年11月12日（日））における食育コーナーの企画・運営もおこなった。

(3) 学生による研究活動

学生による研究活動については、フィールドワーク調査と研究発表をおこなっている。

フィールドワーク調査としては、「17食博覧会」、大阪府中央卸売市場の見学会、「こうのとりのレンコン・エコツアー」への参加を実施している。インテックス大阪で開催の「17食博覧会」（2017年4月29日（土））にて、（一社）大阪外食産業協会 常任役員 山川雅行氏による講演「食イベントの類型とリスクマネジメント」を聴講後、食イベントに関するフィールドワーク調査をおこなった。また、コウノトリ定着連絡推進協議会、JA 徳島北の開催する「こうのとりのレンコン・エコツアー」（2017年12月6日（水））に参加し、地域ブランド（「こうのとりのレンコン」）を活用した新たな手法での地域活性化策についての学習をおこなった。

研究発表では、「企業と追大の交流会」ならびに「食育ヤングリーダー・フォーラム」への参加等が挙げられる。追手門学院大学が主催する「企業と追大の交流会」（2017年11月28日（火））に参加し、第1部プレゼンテーション、第2部ポスター発表で参加企業に「食」のプロジェクトに関する活動をアピールした。同様に、追手門学院大学大学祭「第51回 将軍山祭」（2017年11月4日（土）、5日（日））でもポスター研究発表をおこなっている。また、大阪府主催 食育ヤングリーダー育成支援事業「食育ヤングリーダー・フォーラム」（2017年12月25日（月））に、北摂総合研究所「食」のプロジェクトチームとして参加し、「特別賞」を受賞している。

（4）その他

その他事項では、2017年1月15日（月）、追手門学院大学 経営学部との共催にて、アイディアリミックスクラブの奥村雅一社長と並木悟志氏を招き、「チラシデザイン・スキルアップ研修」と題して、チラシ製作の知識と技術、また営業の立場からデザインに関わる際の心構えについての研修会を開催している。参加者は47名（学生33名、教職員14名）と盛況であった。



食育ヤングリーダー特別賞受賞



企業と追大の交流会の様子

【露出メディア一覧】

- 2017. 11. 08 「今年の追手井を2日間限定で！大阪人のハートを揺さぶります。」『いばジャル』
- 2017. 11. 09 「期間限定「鰯と人参のお好み焼き丼」大学の学食でめしあがれ」『サンケイリビング web』
- 2017. 11. 24 「追手井、今年はお好み焼き」『みなと新聞』
- 2017. 11. 11 「大阪府中央卸売市場市場開放デー 追手門学院大学の学生による食育・縁日コーナー」（各種新聞への折り込みチラシ）
- 2017. 12. 07 「コウノトリお墨付き…鳴門でレンコン収穫体験」『読売 ONLINE』

おわりに 2017年度大阪府中央卸売市場提携事業のまとめ

まず、本年度の大阪府中央卸売市場提携事業について、大きなトラブル等が無く、当初の計画に沿う形で成功裏に2017年度の事業を完了できたことを報告したい。その中でも、本年度で5回目の参加となる大阪府主催「食育ヤングリーダー・フォーラム」において、参加学生たちが「特別賞」を受賞できたことは特筆される成果であろう。また、教学面においては、学生執筆の「追手門学院大学・大阪府中央卸売市場 提携事業 報告書」とSNS（Facebook）を連携させた学び合いの仕組みが本格的に稼働し、円滑な課題解決型学習をおこなうことが出来たと自己評価している。

最後に、本提携事業は、参加学生の課題解決型学習の場としての側面を持っている。特にこの点で、大阪府中央卸売市場の皆様、まいどおおきに食堂 ごはんや追手門食堂の皆様、追手門学院大学の教職員の皆様、ならびにご協力いただいた皆様に、この場を借りてあらためて御礼申し上げたい。